

第36回KCJコンテストルール

注：50MHz 帯の周波数は JARL コンテストルールに準ずる。

〈主催〉 全国 CW 同好会 (KCJ)

〈日時〉 2015年8月15日（土）21:00JST～8月16日（日）21:00JST

〈参加資格〉 アマチュア局および SWL、ただし、特別記念局、特別局(8N, 8J, 8M で始まる局)は、エントリーされてもチェックログとして扱います。

〈部門〉 国内局:シングルオペ(注1) マルチバンド、シングルバンド、
マルチオペ(注2) マルチバンド

国外局・SWL:マルチバンドのみ

注1：コンテストに関するすべての操作を一人で行うこと。

注2：個人局のゲスト運用はマルチオペ部門とする。

〈周波数〉 1.9～50MHz 帯、(3.8MHz 帯及びWARC バンドは除く)。1.9MHz 帯以外はJARL コンテストルールに準ずる。1.9MHz 帯は1810～1820kHz と 1908～1912 kHz を推奨周波数帯とするが、国外局との交信時は1820～1825kHz を使用できる。

〈電波型式〉 CW

〈交換 NR〉 国内局：RST+運用場所の都府県振興局名略称（表参照）、国外局：RST+大陸名略称（表参照）
運用場所が常置場所と異なる場合は JA8AJE/1 とポータブル表示を付加すること

〈得点〉 国内局:バンドごとに異なる国内局との交信 1 点・国外局との交信 5 点。国外局:バンドごとに異なる JA 局との交信 1 点・それ以外は 0 点

〈マルチ〉 国内局: バンドごとに異なる都府県振興局・大陸の数、
国外局: バンドごとに異なる都府県振興局の数

〈総得点〉 (バンドごとに集計した得点の合計) × (バンドごとに集計したマルチの合計)

〈提出書類〉 交信データを記載したログおよびサマリーシート。日本国内で運用した局は交信相手局の場所によらず交信時刻をすべてJSTで、また日本国外で運用した局はすべてUTCで記入。サマリーシートにはコールサイン、参加部門、運用場所、連絡先および氏名を記載する。重複チェックシートは不要。複数のバンドで交信してシングルバンド部門にエントリーする場合は、他バンドの交信記録をチェックログとして提出すること。マルチオペの場合は、コンテスト中に運用した者のコールサインあるいは姓名、無線従事者資格をサマリーシートに明記すること。テキスト形式のe-mail(JARL方式可)による提出也可。詳細はKCJ web site(下記URL)で確認のこと。SWLはログ記載局の交信相手局コールも記載のこと

〈ログ照合〉 提出されたログを相互に照合し一致している場合にのみ得点とマルチを認める。相手局のログが提出されていない場合は無得点。クロスバンド QSO も無得点。

〈表彰〉 国内局：各部門の上位 5% でかつ 5 位以内の全国入賞局、および各部門の上位 50% 以内でかつ各マルチエリア 1 位、ただしチェックログ未提出局は表彰しない。

国外局：総得点 10 点以上の各 DXCC エンティティ 1 位、USA 各州の 1 位。

＜参加記念品＞全てのログ提出者を対象に抽選で若干名に参加記念品を進呈する。失格局と国内便で送付できない局は除外する。

〈禁止事項〉①シングルオペの2波以上の同時発射、②マルチオペの同一バンドにおける2波以上の同時発射、
③マルチオペの複数地点からの運用、④マルチエリアの境界を越えての移動運用

〈失格〉 電波法、運用規則および KCJ コンテストルールに違反し、または秩序を著しく乱した

が判断した場合
〈締切〉 2015年9月16日（消印有効）

〈提出先〉 郵送: 〒370-1131 群馬県佐波郡玉村町斎田 556-36

email:2015kcjtest(a)kjc-cw.com ((a)は@に置き換える)、または下

〈その他〉 e-mail でのログ提出局には結果を記載した電子メール会報を送る。提出するログに切手 140 円分を同封した局には結果を記載した会報を送る

〈質問〉 ja8aje(a) jar1.com ((a)は@に置き換える) 笠原へ

〈公式サイト〉 <http://www.kcj-cw.com/>

宗谷總 SY 留萌 RM 上川總 KK 空知總 SC 石狩 IS

岡山 OY 島根 SN 山口 YG 鳥取 TT 広島 HS
香川 KA 徳島 TS 愛媛 EH 高知 KC
福岡 FO 佐賀 SG 長崎 NS 熊本 KM 大分 OT 宮崎 MZ 鹿児島 KG 沖縄 ON
小笠原 OG 南鳥島 MT
アジア AS オセアニア OC ヨーロッパ EU 北米 NA 南米 SA アフリカ AF